年度	学年
2022	高Ⅰ

教科	数学
科目(授業名)	数学ⅠA
単位数	5単位
区分	必修

授業概要	・1クラスを習熟度別2分割して授業を行う。 ・定期試験ごとにクラス替えを行う。 ・課題提出・まめテストを定期的に行う。 ・事項テスト実施日には、計算練習用のドリルを提出する。
到達度目標	数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱの基礎・基本の学力を身に付くように取り組む。知識の習得と共に、事象を数学的に考察する能力を培い、それらを活用する態度を育てる。 数学が苦手な生徒は、基礎・基本の徹底が目標であり決して数学の学習をあきらめない。数学が得意な生徒には標準から応用問題への挑戦に励む生徒に育てる。

教科書	数研出版　新編数学Ⅰ・新編数学A 数研出版　高等学校数学Ⅱ			
補助教材 参考図書など	教科書傍用 3TRIAL（完成ノート） 数学Ⅰ+A：数研出版 はぎ取り式練習ドリル数学Ⅰ・A(事項テスト用)：数研出版 教科書傍用 4プロセス（完成ノート） 数学Ⅱ+B：数研出版			
課題	・3TRIAL 数学Ⅰ+A， 4プロセス 数学Ⅱ+B(数研出版)は日々の課題とし、定期的に提出する。 ・はぎ取り式練習ドリル数学Ⅰ(数研出版) ，はぎ取り式練習ドリル数学A(数研出版)は事項テストに向けての課題とする。（Sクラスは、授業でも扱う。） ・プリント課題も補助的に利用する。			
成績評価方法	定期試験，事項テスト・単元テストなどの中テスト，提出物点を総合的に判断する。			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末
	○	○	○	○

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	『数学Ⅰ』・第2章　集合と命題 『数学A』・第1章　場合の数と確率 　　第1節　場合の数 　　第2節　確率	第1回事項テスト
	前期中間試験	
	『数学A』・第1章　場合の数と確率 　　第2節　確率 『数学A』・第2章　図形の性質 　　第1節　平面図形 　　第2節　空間図形 『数学A』・第3章　整数と性質 　　第1節　約数と倍数 　　第2節　ユークリッドの互助法	第2回事項テスト 第3回事項テスト 第4回事項テスト
	前期期末試験	

後期	『数学A』・第3章　整数と性質 　　第3節　整数の活用 『数学Ⅰ』・第5章　データの分析 『数学Ⅱ』・第1章　式と証明 　　第1節　式と計算 　　第2節　等式・不等式の証明	第5回事項テスト 第6回事項テスト
	後期中間試験	
	『数学Ⅱ』・第2章　複素数と方程式 　　第1節　複素数と2次方程式の解 　　第2節　高次方程式 『数学Ⅱ』・第3章　図形と方程式 　　第1節　点と直線 　　第2節　円	第7回事項テスト 第8回事項テスト
	学年末試験	